

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1階	利用者様がより良く生きる為に、どの様な支援が必要であるかを考えることや日々の支援を行う上で、ご家族様に提案や提供出来ている事柄が少ないように感じる。利用者様が苦痛なく、穏やかに自分らしく笑顔で生活できるように、ご家族もチームの一員になって頂き、家族様も一緒に笑って頂けるような取組を行いたい。	1年を通して、利用者様、ご家族、ホームの職員のチームワークがより深いものになっていくと感ずることが出来る。ご家族やホーム職員が抱える悩みも共有出来る。すずらんが皆と一緒に笑顔で過ごせる場所になることが出来る。	毎月の職員会議で利用者様一人一人について検討を行う。ケアプランに上がらないような些細なことについても着目してみる。内容をご家族と共有。ご意見を頂く。話し合いの場を大切に、情報を共有するよう働きかける。	12ヶ月
2	2階	利用者様が主体の生活を作り上げていきたい。目標を持って生活して頂きたい。その目標達成の為に体力作りなども積極的に行って頂けるホームになる必要がある。	毎月1回、行きたい場所へ行くことが出来る。ホーム内でのレクリエーションにおいても目標を決めて、作品を完成させ達成感を味わうことが出来る。ホームでの生活を楽しいと感じて頂くことが出来る。	毎月の職員会議で外出先を決める。ホーム内でのレクリエーション(作品作り・体操など)についても1ヶ月ごとの目標を決め、実行にうつす。決めた目標はフロアーのカレンダー横に掲示し、皆さんに周知する。前月の生活についてご利用者様から感想を頂き、フロアーに掲示あるいは通信にて紹介する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。